

令和4年警防概況



羊蹄山ろく消防組合

■ 目 次 ■

1	災害出動概要	・・・・・・・・・・	P1
2	火災の発生状況	・・・・・・・・・・	P1
3	救急出動の状況	・・・・・・・・・・	P4
4	救助出動の状況	・・・・・・・・・・	P7
5	その他の災害出動状況	・・・・・・・・・・	P10
6	ヘリコプターの要請状況	・・・・・・・・・・	P10
7	災害通報受付	・・・・・・・・・・	P10
8	消防団員の出動概要	・・・・・・・・・・	P11

=====

令和4年羊蹄山ろく消防組合警防概況

1 災害出動の概要

令和4年中における災害出動は、火災出動16件（前年比3件増）、救急出動2,128件（前年比341件増）、救助出動89件（前年比3件増）、警戒出動182件（前年比6件減）、調査出動4件（前年比1件増）、応援出動7件（前年比2件増）となった。（第1表参照）

出動人員は消防吏員が8,291人、消防団員が70人となった。

消防組合構成町村別（倶知安町・蘭越町・ニセコ町・真狩村・留寿都村・喜茂別町・京極町）の災害出動町村別及び月別状況は付属資料1-1、1-2のとおりとなっている。

第1表 災害出動の状況

出動区分		単位	令和4年	令和3年	増減
火災出動		件	16	13	3
救急出動		件	2,128	1,787	341
救助出動		件	89	86	3
警戒出動		件	182	188	△6
調査出動		件	4	3	1
応援出動		件	7	5	2
合計		件	2,426	2,082	344
出動人員	消防吏員	人	8,291	7,272	1,019
	消防団員	人	70	66	4
	合計	人	8,361	7,338	1,023

※救助出動・・・救助出動（交通事故、山岳救助等）、多数傷病者救急救助出動、捜索出動（山菜採り捜索等）

※警戒出動・・・警戒出動（危険物漏洩、火災と紛らわしい行為等）、水防出動、危険排除出動（自然災害による屋根飛散防止等）、支援出動（ヘリコプター離着陸支援等）

※応援出動・・・羊蹄山ろく消防組合管轄区域外への出動

2 火災の発生状況

（1）火災種別・町村別の火災発生状況

令和4年中における火災の概況は、17件（事後聞知1件）発生しており、前年比較で3件の増加である。

町村別にみると倶知安町が8件で最多となり、次いで蘭越町の6件、ニセコ町、真狩村、喜茂別町は各1件、留寿都村、京極町は無火災であった。（第2表参照）



第2表 町村別の火災発生状況

区分 町村別	火災 件数	火災種別				死傷者		焼損面積		損害額 (千円)	り災状況		
		建物火災	車両火災	林野火災	その他	死者	負傷者	建物 (㎡)	林野等 (a)		焼損棟	世帯	人員
倶知安町	8	4	1		3		2	22.55		3,191	5	1	4
蘭越町	6	4	1		1			1,304.73		161,044	8	2	2
二セコ町	1	1						27.03		205	1		
真狩村	1				1								
留寿都村													
喜茂別町	1				1								
京極町													
合 計	17	9	2		6		2	1,354.31		164,440	14	3	6

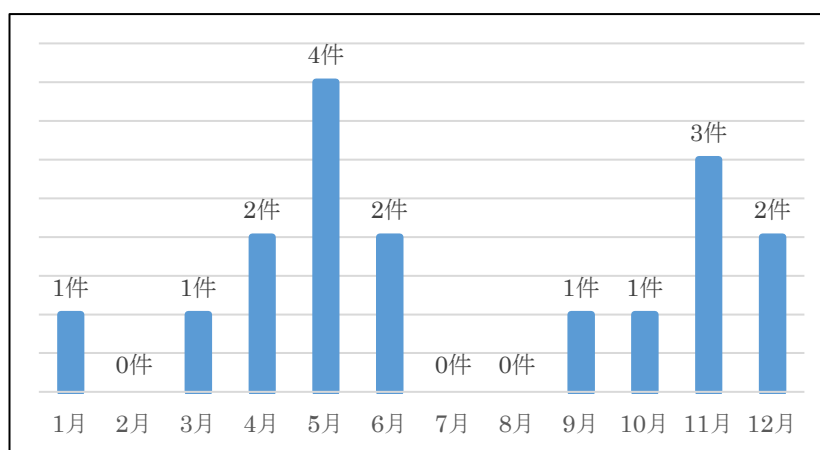
火災種別では、建物火災9件、その他火災6件、車両火災2件であり、建物火災の9件（前年比2件増）は、全焼5件、半焼1件、ぼや3件となっている。用途別でみると、住宅3件、寄宿舍1件、店舗1件、その他（倉庫、畜舎等）4件発生し、主な出火原因は、たばこやコンロに起因するものの他、薪ストーブの煙突接続不良や電気機器（配線類）の取扱い不備によるものである。

その他火災では枯草焼きやゴミ焼き等により周囲に燃え広がり火災となっている。

【月別火災発生状況】

月別火災発生件数は4月から6月にかけてゴミ焼き等のその他火災、9月から12月にかけて建物火災が目立っている。（第3表参照）

第3表 月別火災発生件数



【出火率（人口1万人当たりの火災発生件数）】

出火率は5.06件で、近年の全道出火率（令和元年3.60）を上回る数値で推移している。

【初期消火の実施状況】

初期消火の実施状況は、全火災17件に対し、9件（実施率64%）で、うち3件が成功（成功

率33%)している。

消火方法の詳細は第4表のとおりである。

第4表 初期消火の実施状況

初期消火の実施状況				初期消火における消防用設備等の使用状況			
				消火器	水バケツ等	布団、毛布等	その他(土等)
有	9	成功	3		2	1	
		失敗	6	3	2		1
無	8						

(2) 火災による死傷者

火災による負傷者は2名発生しており、初期消火中によるもので火炎に接触したものとなっている。(前年の死傷者は建物火災 負傷者3名)

(3) 火災状況及び火災による損害額

焼損棟数は、14棟(前年比4棟増)である。焼損面積については、建物焼損床面積が1,334.27㎡(前年比820.46㎡増)、建物焼損表面積は20.04㎡(前年比6.48㎡増)、損害額は、164,440千円(前年比136,958千円増)となっている。

(4) 火災発生原因及び火災の特徴

火災原因別では、ストーブに起因するものが3件あり、煙突の接続不良や転倒落下、機器の経年劣化によるものであった。全般的に火気使用中にその場を離れたことや火気の取扱い不備が要因となり火災に至っている。

原因別火災件数は第5表のとおりとなっている。

第5表 原因別火災件数

火災原因別	令和4年	令和3年	比較
たばこ	1	1	
こんろ	1	2	△1
ストーブ	3	1	2
電気機器等	1	1	
溶断機・切断機	1		1
電灯・電話等の配線	1	1	
火入れ	1	1	
放火(放火の疑い)			
その他(ごみ焼き等)	4	4	
不明・調査中	4	3	1
合 計	17	14	3

(5) 住宅用火災警報器の設置促進・維持管理

住宅用火災警報器の設置が平成23年6月から義務化となっており、令和4年実施のアンケート調査によると、88%の設置率に対し条例適合率が70%となっている。

条例により規定している寝室への設置は就寝時間帯の火災を早期に発見し、逃げ遅れによる焼死

事故防止につながり、令和4年中においても住宅用火災警報器が奏功した事案も発生している。

住宅用火災警報器は、設置又は製造から10年を目安に交換することを進めており、義務化から10年経過し交換が必要な住宅が増加していくことから今後も消防団員、女性防火クラブ等と積極的に連携し設置状況並びに適正な維持管理の広報を継続的に実施する。

3 救急出動の状況

救急出動件数は、2,128件（前年比341件増）となり、1日の平均出動件数は5.8回であった。不搬送（170件）を除く救急件数は1,958件である。搬送人員についても1,984人（前年比324人増）と増加した。

心肺停止患者は38件あり、傷病者を医師へ引継ぐ前に心拍が再開した症例は5件（13.2%）となっている。

救急患者の収容先については、羊蹄山ろく消防組合管内医療機関に72.3%収容しており、中枢病院であるJA北海道厚生連倶知安厚生病院への収容比率が最も高く71.0%となっている。

消防組合管内以外では、小樽市内の医療機関への収容が10.4%、札幌市内の医療機関への収容が13.7%となっており、その他の医療機関別収容先の状況は付属資料3-2のとおりとなっている。

（1）救急事故別出動状況

救急事故別の出動件数順は、依然として急病が最も多く1,040件（前年比158件増）で全出動比率の48.9%を占めている。

次いでスキー事故を含めた一般負傷が471件（前年比128件増）、病院からの転院搬送が375件（前年比43件増）、交通事故は141件（前年比12件増）となっている。

その他の出動件数及び搬送状況又は各救急統計については、第6表及び付属資料3-1のとおりとなっている。

また、救急隊を配備していない真狩村・留寿都村の救急件数については、第7表のとおりとなっている。



第6表 救急隊別・救急事故別出動件数及び搬送人員

出動区分 救急隊別		火災 事故	自然災害 事故	水難 事故	交通 事故	労働災害 事故	運動競技 事故	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		合 計
												転院搬送	その他	
俱知安	出動件数	2			42	11		201	4	6	364	136	27	793
	救急件数	2			33	11		194	3	4	341	135	4	727
	搬送人員	2			42	11		195	4	4	341	135	4	738
蘭越	出動件数	1		1	12		1	45	1	1	143	16	3	224
	救急件数				10		1	44	1		134	16		206
	搬送人員				11		1	44	1		134	16		207
ニセコ	出動件数	1			24	9		94		2	231	99	5	465
	救急件数				14	9		94		1	215	99	4	436
	搬送人員				14	9		96		1	215	99	4	438
喜茂別	出動件数				38	8	2	91	1	3	169	25	3	340
	救急件数				25	8	2	89	1		151	25	1	302
	搬送人員				32	8	2	89	1		151	25	1	309
京極	出動件数				25	5	2	40			133	99	2	306
	救急件数				16	5	2	36			130	97	1	287
	搬送人員				21	5	2	36			130	97	1	292
合計	出動件数	4		1	141	33	5	471	6	12	1,040	375	40	2,128
	救急件数	2			98	33	5	457	5	5	971	372	10	1,958
	搬送人員	2			120	33	5	460	6	5	971	372	10	1,984
前年	出動件数	2		1	129	45	4	343	6	12	882	332	31	1,787
	救急件数	2		1	96	45	4	324	6	9	816	332	2	1,637
	搬送人員	2		1	115	45	4	324	6	9	819	332	3	1,660
増減	出動件数	2		0	12	△12	1	128	0	0	158	43	9	341
	救急件数	0		△1	2	△12	1	133	△1	△4	155	40	8	321
	搬送人員	0		△1	5	△12	1	136	0	△4	152	40	7	324

第7表 過去3年間における救急件数（真狩・留寿都）

区 分	令和2年	令和3年	令和4年
真 狩	56 件 (ニセコ救急 52 件対応)	78 件 (ニセコ救急 61 件対応)	92 件 (ニセコ救急 80 件対応)
留寿都	115 件 (喜茂別救急 101 件対応)	131 件 (喜茂別救急 116 件対応)	168 件 (喜茂別救急 156 件対応)

※主に真狩村への出動はニセコ救急、留寿都村への出動は喜茂別救急にて対応している。

(2) スキー・スノーボード事故傷病者の搬送状況

スキー・スノーボード事故による救急件数は 135 件（前シーズン比 49 件増）、搬送人員も 135 人（前シーズン比 49 人増）と増加となった。

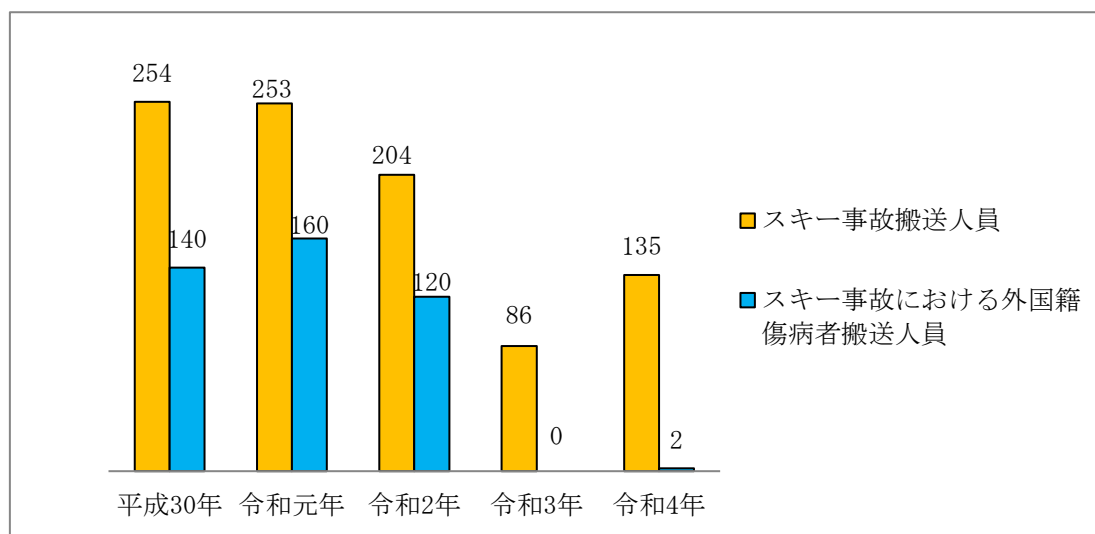
現住所別傷病者で、北海道外 82 人（60.7％）で最多であり、続いて北海道内 31 人（22.9％）となっており、昨シーズンと同様に外国籍傷病者の搬送は、新型コロナウイルス感染症による渡航制限から 2 件と出動が少ないシーズンとなった。一般負傷に占めるスキー・スノーボード事故負傷者の男女別及び各スキー場施設別の発生状況（シーズン別）の概要については第 8 表及び付属資料 4-1～4-4 のとおりとなっている。

なお、過去 5 年間ににおけるスキー・スノーボード事故搬送者における外国籍傷病者の推移は第 9 表及び付属資料 4-3 のとおりである。

第 8 表 2021 年～2022 年シーズン中におけるスキー・スノーボード事故の救急搬送人員

調査項目 \ 所属別		倶知安	蘭 越	ニセコ	喜茂別	京 極	計
搬送人員	男 性	31	2	10	34	2	79
	女 性	20	2	12	18	4	56
	合 計	51	4	22	52	6	135
スキー場別	ニセコ・グランヒラフ	31		4			35
	ニセコ・花園スキー場	16		1		2	19
	ニセコビレッジスキー場		1	7			8
	ニセコアンヌプリ国際スキー場	2	2	7			11
	ニセコモイワスキー場			3			3
	ルスツリゾートスキー場				52	4	56
	中山峠スキー場						
	旭 丘 ス キ ー 場	1					1
	バックカントリー		1				1
	そ の 他	1					1
	合 計	51	4	22	52	6	135

第 9 表 過去 5 年間のスキー・スノーボード事故搬送者における外国籍傷病者の推移

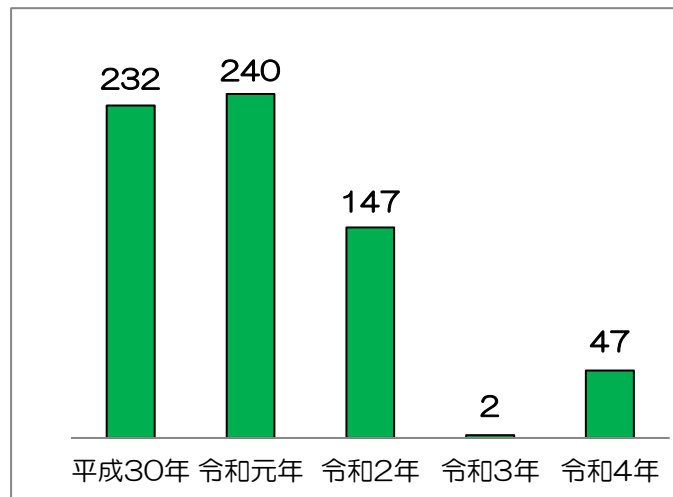


（３）外国籍傷病者の搬送状況

令和４年救急出動全体における外国籍傷病者の搬送人員は、政府の入国規制緩和により令和４年１２月から外国人観光客が増えたことに伴い４７人と、前年比４５人の増となった。

（第１０表参照）

第１０表 過去５年間の外国籍傷病者搬送の推移



４ 救助出動の状況

救助出動は、８９件発生（前年比３件増）しており前年に比べ若干増加した。

事故種別ごとの救助出動件数では、交通事故が２１件と最も多く、次いで山岳事故（登山、バックカントリー等）が１９件、その他１８件、建物事故１７件、春と秋の山菜採り遭難事故が９件となっている。

救助出動種別及び件数については、第１１表のとおりとなっている。



第11表 事故別・所属別救助出動状況

出動区分 所属別		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自然災害事故	機 械 事 故	建 物 事 故	ガス・酸欠事故	破 裂 事 故	山 菜 捜 索	山 岳 事 故	そ の 他	計
倶知安	出動件数		4				13	1		2	3	10	33
	救助者数		2				5			1	1	1	10
蘭 越	出動件数		1	1	1	1	2					1	7
	救助者数			2		1	2						5
ニセコ	出動件数		2							2	6	2	12
	救助者数		1							1	4		6
真 狩	出動件数		2							2	9	2	15
	救助者数		1							2	10	1	14
留寿都	出動件数		5									2	7
	救助者数		4									2	6
喜茂別	出動件数		6				1	1		3	1		12
	救助者数		6				1	1		2	1		11
京 極	出動件数		1				1					1	3
	救助者数		4				1						5
合 計	出動件数		21	1	1	1	17	2		9	19	18	89
	救助者数		18	2		1	9	1		6	16	4	57
前 年	出動件数		19	1		2	16			5	20	23	86
	救助者数		16	1			4			4	14	14	53
増 減	出動件数		2		1	△1	1	2		4	△1	△5	3
	救助者数		2	1		1	5	1		2	2	△10	4

(注) 各救助出動件数には、非活動件数を含む。

建物事故・・・落雪による生き埋め及び建物内への閉じ込め事故など。

自然災害事故・・・自然現象（暴風、大雨、大雪、雪崩等）に起因する事故

その他・・・居住者の安否確認や徘徊者の捜索など。

(1) 山岳救助（遭難）、水難救助

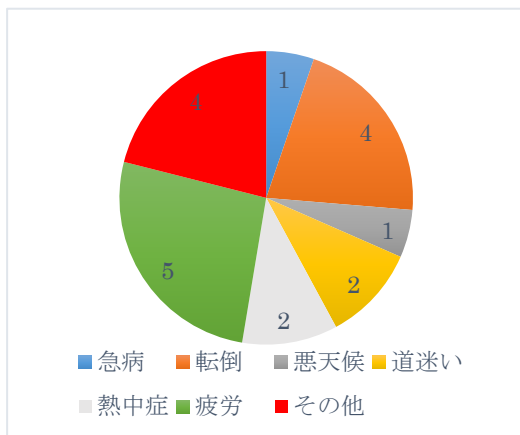
山岳救助・遭難事案は19件発生しており前年に比べ1件減少した。バックカントリーにおける転倒、立木衝突によるものが多く発生している。（第12表参照）

発生場所別では羊蹄山での事故が15件と約8割を占め、ニセコ山系4件となっている。

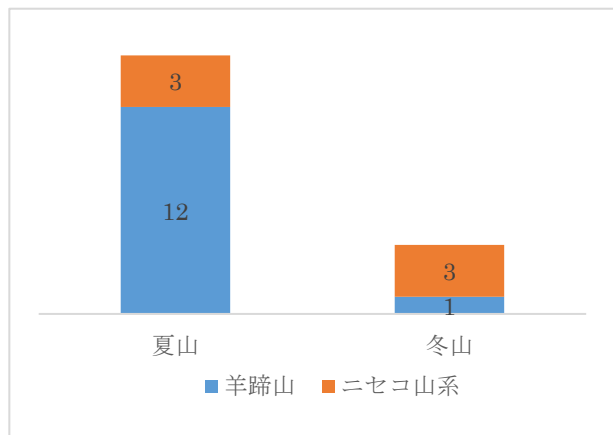
（第13表参照）

水難救助はカヌーで転覆し中州に取り残された事案が1件発生し、消防隊及びスィフトウォーターレスキュー隊が出動、道警ヘリで救助されている。

第 12 表 事故原因別発生件数



第 13 表 発生場所別件数



注：夏山（6月～10月）／冬山（11月～5月）



（2）山菜採り行方不明者搜索出動

（春・秋の山菜採り行方不明者の搜索出動は9件発生し前年と比べ4件の減増加となった。住所別では、全て管外在住者となっている。

年代別では、60歳代1人、70歳代5人、80歳代が3人となっており、携帯電話の未所持等が多く、搜索活動に支障を来しているケースが多い。

また、崖から転落し1名が死亡している。

山菜採り行方不明者搜索出動の詳細並びに過去10年間の発生状況は、付属資料5-4、5-5のとおりとなっている。

(3) 建物事故

屋根からの落雪等による建物事故が17件（前年比1件増）している。大雪の影響により空き家等の屋根の雪が路上に落下し、人命に危険を及ぼす事故が多く発生している。

5 その他の災害出動状況

警戒出動は、182件発生（前年比6件減）している。内訳は火災とまぎらわしい揚煙等による出動や自動火災報知設備等の作動による出動が69件（前年比8件増）、水防出動は5件（前年比3件増）、危険排除出動は12件（前年比3件減）となっている。

支援出動は96件発生（前年比14件減）しており、ドクターヘリ等のヘリコプター離着陸支援出動や交通事故等における救急支援出動が主となっている。

6 ヘリコプターの要請状況

ヘリコプターの出動件数は、51件（前年比5件減）。主に救急患者の搬送を目的としたドクターヘリなどの要請は、道央圏消防本部の中でも多く48件となった。出動要請区分別では、救急現場からドクターヘリ等への現場出動要請が36件と最も多く、病院間搬送要請が4件となっている。

また、救助等により北海道消防防災ヘリ及び札幌市消防局ヘリの要請6件のうち3件は整備中及び出動中により非出動となっている。主な要請は、山岳救助出動や山菜採り行方不明者の捜索に伴うものである。町村別（所属別）のヘリコプター要請の詳細は付属資料6のとおりとなっている。

7 災害通報受付

(1) 指令センター119番受付状況

令和4年の119番通報受付件数は3,391件であり、これは1日あたりの受付件数は、約9.2件となり、管内（約33,800人）の住民約1割が通報したことになる。（第14表参照）

第14表 119番受付月別・種別一覧

（単位：件）

月	火災	救急	警戒	救助	試験	その他	合計
1月	2	204	7	9	31	35	288
2月	1	179	15	10	23	20	248
3月	2	163	9	5	36	30	245
4月	3	129	2	11	41	17	203
5月	5	135	1	8	95	16	260
6月	4	166	12	8	86	42	318
7月	5	182	10	10	42	47	296
8月	4	168	12	13	47	32	276
9月	2	141	8	13	59	22	245
10月	1	137	4	8	80	34	264
11月	5	139	11	7	113	34	309
12月	3	265	9	3	71	88	439
合計	37	2,008	100	105	724	417	3,391

※試験とは、火災通報装置訓練・出動訓練など

※その他とは、いたずら・間違い・近隣消防本部への転送など

(2) 外国語による119番受付状況

外国人による119番通報（海外から持ち込んだ携帯電話からの通報も含む）は、新型コロナウイルス感染拡大により減少傾向であったが、インバウンドが回復したことにより通報件数が増加した。また、iPhone及びAppleWatch等からの衝突検知機能による自動通報が増加し、呼び返しに回答しない場合や外国からの持ち込み携帯による通報で位置情報が取得できない事案が多発し苦慮することがあった。（第15表参照）

第15表 外国語による119番受付状況 (単位：件)

年	火災	救急	警戒	救助	その他	合計
平成26年		7				7
平成27年		13	1	2	17	33
平成28年		10		1	10	21
平成29年		11	1	1	14	27
平成30年		15	2		41	58
令和元年		27	4	2	45	78
令和2年		16	1		23	40
令和3年	1	2		3		6
令和4年		4		3	2	9

※その他とは、病院照会・いたすら・間違い・近隣消防本部への転送など

(3) 口頭指導実施状況

住民からの救急要請を入電した場合、出動を指令するとともに救急車が現場到着するまでの間、通報者からの内容を聴取し、気道の確保や胸骨圧迫など症状に応じた口頭指導を行っている。令和4年は、総件数74件であり、「心臓マッサージ」が39件、「止血処置」が29件、「状態管理」（患部の冷却、気道確保、体位管理や適切な場所への移動）が4件、「AED」が2件となっている。

8 消防団員の出動概要

(1) 消防団員の出動状況

消防団員の災害出動件数は、5件（前年比1件減）であり、出動人員は65人（前年比1人減）となった。（第16表参照）

二セコ消防団は山菜取り搜索事案に出動し搜索活動、蘭越消防団は建物火災3件に出動し消火活動を行っている。

また、消防団員の火災出動状況は、総火災出動件数14件のうち、5件の火災に出動している。（第17表参照）

第 16 表 事故別・所属別出動人員

種別 消防団	火 災	水 防	救 助	警 戒	支 援	危険排除	合 計
倶知安	5						5
蘭越	47						47
二セコ			17				17
真狩							
留寿都							
喜茂別			1				1
京極							
合計	52		18				70

※救助出動には、山菜採り等行方不明者の搜索出動を含む

第 17 表 過去 5 年間の火災における消防団員の出動状況

	火災件数	出動回数（回）	出動人員（人）
平成 30 年	27	9	206
令和元年	21	11	168
令和2年	20	2	30
令和3年	14	5	57
令和4年	17	4	52

【 付 属 資 料 】

- | | | |
|---|--|--------|
| 1 | 災害出動状況総括表（町村別） | 資料 1－1 |
| | 災害出動状況総括表（月別） | 資料 1－2 |
| 2 | 火災発生一覧 | 資料 2 |
| 3 | 救急出動状況総括表（救急隊・消防隊別） | 資料 3－1 |
| | 搬送先医療機関一覧表 | 資料 3－2 |
| 4 | スキー・スノーボード事故者救急搬送集計表
（患者及びスキー場等情報） | 資料 4－1 |
| | スキー・スノーボード事故者救急搬送集計表
（月別救急件数及び搬送人員） | 資料 4－2 |
| | スキー・スノーボード事故者救急搬送集計表
（現住所別搬送人員） | 資料 4－3 |
| | スキー・スノーボード等事故者救急搬送人員調
（平成 7 年～令和 3 年シーズン） | 資料 4－4 |
| 5 | 山岳救助出動件数（平成 30 年～令和 4 年） | 資料 5－1 |
| | 水難救助出動件数（平成 30 年～令和 4 年） | 資料 5－2 |
| | 山岳・水難救助出動状況 | 資料 5－3 |
| | 山菜採り行方不明者搜索出動件数（平成 25 年～令和 4 年） | 資料 5－4 |
| | 山菜採り行方不明者搜索出動状況（詳細） | 資料 5－5 |
| 6 | ヘリコプター要請・活動出動件数 | 資料 6 |

町村別災害出動状況総括表(町村別)

資料 1 - 1

区分 町村別		出 動 総 件 数	火 災 出 動											救 助			警戒出動					調 査 出 動	その他		人 員	
			火 災 出 動	建 物 火 災						爆 発 火 災	車 両 火 災	林 野 火 災	そ の 他	救 助	・ 多 数 傷 病 者 救 急 助 急	捜 索	警 戒	水 防	危 険 排 除	支 援	特 殊 災 害		応 援	職 員	団 員	
				ぼ や	部 分 焼	半 焼	全 焼	建 物 計	延 焼 棟																	
倶知安	本年	126	7	1		1	1	3	1		1		3	31		2	29		4	48	2		3	689	5	
	前年	142	5	2	1		1	4	2				1	32	2		34		8	59	2			841	50	
蘭 越	本年	31	6	1			3	4	4		1		1	7			7		1	8	2			253	47	
	前年	28	2										2	9		1	5			9			2	227		
二セコ	本年	43	1				1	1						10		2	9	3	3	15				338	17	
	前年	37	3										3	9		1	10	1	3	9	1			235		
真 狩	本年	22	1										1	13	1	1	1	1		4				188		
	前年	17	1				1	1	1					10			1		1	4				114	2	
留寿都	本年	17												7			3			3			4	118		
	前年	19	1		1			1						4		2	3		1	7			1	149		
喜茂別	本年	42	1										1	9		3	13		3	13				210	1	
	前年	33	1			1		1						10		1	3			17			1	193	14	
京 極	本年	17												2	1		7	1	1	5				134		
	前年	19												5			5	1	2	5			1	134		
本年計		298	16	2		1	5	8	5		2		6	79	2	8	69	5	12	96	4		7	1,930	70	
前年計		295	13	2	2	1	2	7	3				6	79	2	5	61	2	15	110	3		5	1,893	66	

災害出動状況総括表(月別)

資料 1 - 2

区 分 月 別		出 動 総 件 数	火 災 出 動											救 助			警戒出動				調 査 出 動	その他		人 員	
			火 災 出 動	建 物 火 災						爆 発 火 災	車 両 火 災	林 野 火 災	そ の 他	救 助	・ 多 数 傷 病 者 救 助 急	捜 索	警 戒	水 防	危 険 排 除	支 援		特 殊 災 害	応 援	職 員	団 員
				ぼ や	部 分 焼	半 焼	全 焼	建 物 計	延 焼 棟																
1月	本年	20	1				1	1						6			5		1	7				129	
	前年	22												13			2			7				135	
2月	本年	34												15			6			13				177	
	前年	34	1			1		1						12			8		1	9	2		1	275	5
3月	本年	16	1						1		1			9			2			4				105	
	前年	29												7			9		4	9				180	
4月	本年	19	2	1				1					1	1			5		2	8			1	134	
	前年	29	1		1			1						2			7	1	1	15			2	203	
5月	本年	16	4			1		1					3				1		4	7				132	5
	前年	16												4	1	1	6			4				121	
6月	本年	30	2				1	1					1	2	1	6	3		2	12	1		1	205	17
	前年	31	3				1	1	1				2	6		4	5		2	11				197	11
7月	本年	30												8	1		7		1	12			1	229	
	前年	34	2		1			1					1	8			7		4	12			1	208	
8月	本年	38												11			12	5		8			2	229	
	前年	23	2										2	7			3			10	1			127	
9月	本年	26	1	1				1						7		1	14			1	1		1	137	1
	前年	21	2	1				1					1	6			3			10				154	9
10月	本年	20	1				1	1	1					3		1	4		2	8	1			109	11
	前年	18												5			5		1	7				75	
11月	本年	27	3				2	2	3				1	9			5			10				210	36
	前年	17												3	1		2		2	8			1	66	
12月	本年	22	1								1			8			5			6	1		1	134	
	前年	21	2	1			1	2	2					6			4	1		8				152	41
本年累計		298	16	2		1	5	8	5		2		6	79	2	8	69	5	12	96	4		7	1,930	70
前年累計		295	13	2	2	1	2	7	3				6	79	2	5	61	2	15	110	3		5	1,893	66
比 較		3	3		△ 2		3	1	2		2					3	8	3	△ 3	△ 14	1		2	37	4

火災発生一覧表

資料2

番号	発生日	曜日	火災番号 及び発災町村		形態	火災種別	焼損程度	焼損床面積（㎡）	焼損表面積（㎡）	林野焼 損面積 （a）	その他焼損 面積（㎡）	罹災 人員	罹災 世帯	焼損 棟数	延焼棟	負傷者	死者	損害額 （千円）	出火原因	状 況	初期 消火	成 功	出動人員	
																							職員	団員
1	1/24	月	1	ニセコ町	物置	建物火災	全焼	27.03						1				205	不明	木造平屋建ての物置が全焼したもの。	無		20	
2	3/11	金	1	倶知安町	トラック	車両火災	－		4.38					1	1	1		352	ストーブ（電気 ストーブ）	4 tトラックから出火し、隣接する建物の一部を焼 損したもの。	有	×	11	
3	4/8	金	1	蘭越町	物置	建物火災	ぼや		0.36			1	1	1				79	ストーブ（薪ス トーブ）	住宅の物置内で薪ストーブを使用中に煙突が接続し ておらず壁面を焼損したもの。	有	○	23	
4	4/29	金	2	蘭越町	ビニール ハウス	その他	－											604	ストーブ （ジェットヒー ター）	農業用ビニールハウスから出火し、ビニールハウス 及び内部の資材を焼損したもの。	有	×	18	
5	5/10	火	1	喜茂別町	ごみ焼き	その他	－											－	その他	河川敷にてごみ焼きをしていたところ、周囲の枯草 に燃え広がったもの。	有	×	6	
6	5/11	水	2	倶知安町	野火	その他	－				180.980							－	火入れ	枯草焼きをしていたところ、周囲の枯草に燃え広が ったもの。	無		15	
7	5/11	水	3	倶知安町	ごみ焼き	その他	－				677.000							－	その他	ごみ焼きをしていたところ、周囲の笹藪に燃え広 がったもの。	無		16	
8	5/17	火	4	倶知安町	トレーラー ハウス	建物火災	半焼	9.45						1				1,767	配線器具	トレーラーハウスの外壁及び内部を焼損したもの。	有	×	13	5
9	6/8	水	5	倶知安町	小屋	建物火災	全焼	8.64						1				1,021	電気装置（チタ ンヒーター）	鯉飼育用の小屋から出火したもの。	無		15	
10	6/9	木	6	倶知安町	野火	その他	－				10.400							－	不明	電柱周囲の草地が延焼したもの。	無		13	
11	9/27	火	7	倶知安町	寄宿舎	建物火災	ぼや		0.08					1		1		41	コンロ	鍋で調理中のでんぶら油に火が入り布巾等で覆ったが消 火できず、鍋を屋外へ搬出中に熱傷を負ったもの。油の 火は再度濡れた布巾を覆い消火した。	有	○	4	
12	10/5	水	3	蘭越町	畜舎	建物火災	全焼	545.45						2	1			819	溶断機	畜舎に付属する飼料タンクをガス溶断機で撤去中に 畜舎内から出火したもの。	無		30	11
13	11/11	金	1	真狩村	野火	その他	－											－	火入れ	敷地内で刈り取ったイタドリを燃やしていたところ、 付近の笹藪に燃え広がったもの。	有	×	4	
14	11/23	水	4	蘭越町	倉庫	建物火災	全焼	622.40	15.22					4	3			158,133	不明	鉄骨造平屋建ての倉庫が全焼し、周囲の建物も焼損 したもの。	無		25	26
15	11/30	水	5	蘭越町	一般住宅	建物火災	全焼	121.30				1	1	1				159	不明	木造2階建て住宅より出火し全焼したもの。	無		24	10
16	12/3	土	6	蘭越町	被牽引ト レーラー	車両	－											1,250	その他	走行中、破裂音がしたため駐車帯に停車したところ、被 牽引トレーラーのタイヤ付近から出火したもの。	有	×	4	
17	12/19	月	8	倶知安町	一般住宅	建物火災	ぼや					4	1	1				10	たばこ	居住者が帰宅したところ、こたつ布団が燃えており、水 道水にて消火したもの。（12/21事後聞知）	有	○	2	
合計								1,334.270	20.040	0.000	868.380	6	3	14	5	2	0	164,440					243	52

初期消火の状況

- 1 初期消火実施件数 9 件
- 内訳 [消火器
- 2 初期消火実施率 64%
- 3 初期消火成功率 33%
- 4 初期消火未実施件数 8 件

救急出動状況総括表(救急隊別)

資料3-1

出動区分 救急隊			救 急 事 故 種 別																
			合 計	不 搬 送	救不 急 件搬 数 + 送	火 災 事 故	自 然 災 害 事 故	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害 事 故	運 動 競 技 事 故	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
																転 院 搬 送	医 師 ・ 看 護 師	医 療 資 材	そ の 他
俱 知 安	本年	出動件数	793			2			42	11		201	4	6	364	136	8		19
		救急件数	727	66	793	2			33	11		194	3	4	341	135			4
		搬送人員	738			2			42	11		195	4	4	341	135			4
	前年	出動件数	698			1		1	38	16	1	138	2	4	339	138	4		16
		救急件数	629	69	698	1		1	28	16	1	132	2	3	307	138			
		搬送人員	632			1		1	31	16	1	132	2	3	307	138			
蘭 越	本年	出動件数	224			1		1	12		1	45	1	1	143	16			3
		救急件数	206	18	224				10		1	44	1		134	16			
		搬送人員	207						11		1	44	1		134	16			
	前年	出動件数	218						14	11	1	44		2	127	15			4
		救急件数	204	14	218				11	11	1	43		1	122	15			
		搬送人員	207						12	11	1	43		1	124	15			
二 セ コ	本年	出動件数	465			1			24	9		94		2	231	99			5
		救急件数	436	29	465				14	9		94		1	215	99			4
		搬送人員	438						14	9		96		1	215	99			4
	前年	出動件数	383						28	6		66	2	2	199	74			6
		救急件数	357	26	383				21	6		60	2	2	190	74			2
		搬送人員	366						28	6		60	2	2	191	74			3
喜 茂 別	本年	出動件数	340						38	8	2	91	1	3	169	25			3
		救急件数	302	38	340				25	8	2	89	1		151	25			1
		搬送人員	309						32	8	2	89	1		151	25			1
	前年	出動件数	265						31	7	2	68	2	4	131	19			1
		救急件数	238	27	265				22	7	2	65	2	3	118	19			
		搬送人員	244						28	7	2	65	2	3	118	19			
京 極	本年	出動件数	306						25	5	2	40			133	99			2
		救急件数	287	19	306				16	5	2	36			130	97			1
		搬送人員	292						21	5	2	36			130	97			1
	前年	出動件数	223			1			18	5		27			86	86			
		救急件数	209	14	223	1			14	5		24			79	86			
		搬送人員	211			1			16	5		24			79	86			
合 計	本年	出動件数	2,128			4		1	141	33	5	471	6	12	1,040	375	8		32
		救急件数	1,958	170	2,128	2			98	33	5	457	5	5	971	372			10
		搬送人員	1,984			2			120	33	5	460	6	5	971	372			10
	前年	出動件数	1,787			2		1	129	45	4	343	6	12	882	332	4		27
		救急件数	1,637	150	1,787	2		1	96	45	4	324	6	9	816	332			2
		搬送人員	1,660			2		1	115	45	4	324	6	9	819	332			3
増 減		出動件数	341			2			12	△ 12	1	128			158	43	4		5
		救急件数	321	20	341			△ 1	2	△ 12	1	133	△ 1	△ 4	155	40			8
		搬送人員	324					△ 1	5	△ 12	1	136		△ 4	152	40			7

搬送先医療機関一覧表

資料3-2

区 分		救急隊別														合 計	
		俱知安救急		蘭越救急		ニセコ救急		喜茂別救急		京極救急		真狩消防隊		留寿都消防隊			
搬送先等		救 急 件 数	搬 送 人 員	救 急 件 数	搬 送 人 員	救 急 件 数	搬 送 人 員	救 急 件 数	搬 送 人 員	救 急 件 数	搬 送 人 員	救 急 件 数	搬 送 人 員	救 急 件 数	搬 送 人 員	救 急 件 数	搬 送 人 員
倶知安町内	倶知安厚生病院	543	551	155	156	308	310	226	231	159	163					1,391	1,411
	さとう内科医院					1	1									1	1
	ニセコ脳神経外科	4	4	2	2	2	2	3	3	3	3					14	14
	あづま眼科			1	1											1	1
	小 計	547	555	158	159	311	313	229	234	162	166					1,407	1,427
洞爺湖総合医療センター（洞爺湖町内）	蘭越診療所			1	1											1	1
	喜茂別町立クリニック							2	2							2	2
	野の花診療所					1	1	1	1							2	2
	ひまわり京極クリニック									1	1					1	1
	ニセコ医院					1	1									1	1
小 計			1	1	2	2	3	3	1	1					7	7	
岩内町内	岩内協会病院	1	1	4	4			1	1							6	6
	余市協会病院	4	5	2	2	2	2			3	3					11	12
	小 計	5	6	6	6	2	2	1	1	3	3					17	18
	小樽市立病院	61	62	12	12	34	34	2	2	46	47					155	157
	小樽協会病院	2	2	1	1	2	2			3	3					8	8
小樽市内	小樽中央病院（旧小樽脳・循環器病院）	2	2	1	1	1	1			2	2					6	6
	小樽救済会病院	10	10	1	1	5	5	1	1	6	6					23	23
	小樽市夜間急病センター	1	1							1	1					2	2
	済生会小樽病院	4	4	1	1	3	3									8	8
	いしざし病院					1	1									1	1
	小 計	80	81	16	16	46	46	3	3	58	59					203	205
	札幌医大附属病院	1	1	1	1	3	3	2	2	4	4					11	11
	北海道大学附属病院	4	4			2	2	1	1							7	7
市立札幌病院	4	4			5	5	1	1	3	3					13	13	
手稲溪仁会病院	4	4			7	7			7	7					18	18	
〃救急救命センター	34	34	4	4	8	8			13	13					59	59	
札幌厚生病院	11	11	3	3	14	14	1	1	7	7					36	36	
中村記念病院	1	1	1	1			7	8	1	1					10	11	
中村記念南病院					2	2	15	15	1	1					18	18	
静和記念病院			4	4			1	1	1	1					6	6	
東札幌病院	1	1													1	1	
北海道循環器病院			1	1			4	4							5	5	
札幌南整形外科病院							1	1							1	1	
整形外科北新病院							1	1							1	1	
北海道大野記念病院	1	1													1	1	
NTT東日本札幌病院										1	1				1	1	
北海道がんセンター										1	1				1	1	
札幌南3条病院					3	3			1	1					4	4	
札幌東徳州会病院	4	5	1	1	2	2	4	4	3	3					14	15	
北海道整形循環器病院							1	1							1	1	
札幌道都病院	1	1													1	1	
勤医協中央病院	2	2			1	1	1	1	2	2					6	6	
札幌徳州会病院	2	2			1	1	2	3	1	1					6	7	
札幌恵佑会第2病院					1	1									1	1	
（独法）国立病院機構北海道医療センター	2	2			1	1			2	2					5	5	
KKR札幌医療センター							1	1	1	1					2	2	
坂泌尿器科病院									1	1					1	1	
札幌心臓血管クリニック			1	1	1	1	4	4	1	1					7	7	
土田病院									1	1					1	1	
札幌真駒内病院									1	1					1	1	
札幌白石記念病院					2	2	2	2							4	4	
斗南病院					1	1	2	2	1	1					4	4	
JCHO北海道病院									1	1					1	1	
さっぽろ番雪病院	2	2							1	1					3	3	
華岡青洲記念心臓血管クリニック					1	1			1	1					2	2	
華岡青洲記念病院					1	1									1	1	
北海道中央労災せき損センター	1	1													1	1	
北海道立総合医療療養センター	2	2							1	1					3	3	
新札幌脳神経外科	1	1													1	1	
札幌清田病院					1	1									1	1	
五輪橋病院	1	1					1	1							2	2	
五輪橋整形外科病院							1	1							1	1	
北光記念病院	1	1					1	1							2	2	
JR札幌病院	2	2													2	2	
元町眼科クリニック					1	1									1	1	
小 計	82	83	16	16	58	58	54	56	58	58					268	271	
その他の市町村	伊達日赤病院					4	4	5	5	1	1					10	10
	洞爺協会病院							2	2							2	2
	洞爺温泉病院					1	1	1	1							2	2
	市立室蘭総合病院					1	1									1	1
	製鉄記念室蘭病院（旧新日鐵室蘭総合病院）					3	3									3	3
	日鋼記念病院					2	2									2	2
	小 計					11	11	8	8	1	1					20	20
その他の場所（病院以外）	防災ヘリ	1	1					1	1							2	2
	札幌ヘリ																
	ドクターヘリ（町内HP）	10	10	1	1	2	2	2	2	1	1					16	16
	〃（町外HP）	2	2	8	8	3	3	1	1	3	3					17	17
	〃（管外HP）					1	1									1	1
	その他（他救急車・警察署等）																
	小 計	13	13	9	9	6	6	4	4	4	4					36	36
合 計		727	738	206	207	436	438	302	309	287	292					1,958	1,984

スキー・スノーボード事故者救急搬送集計表(患者及びスキー場等情報)

最初の出動 令和3年12月 12日

最後の出動 令和4年 4月 11日

調査項目		救急隊名		倶 知 安		蘭 越		ニ セ コ		喜 茂 別		京 極		小 計		合 計 (人)
		ス キ ー	ボ ー ド	ス キ ー	ボ ー ド	ス キ ー	ボ ー ド	ス キ ー	ボ ー ド	ス キ ー	ボ ー ド	ス キ ー	ボ ー ド	ス キ ー	ボ ー ド	
		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
搬 送 人 員	男 性	14	17	1	1	4	6	18	16		2	37	42	79		
	女 性	12	8	1	1	8	4	12	6	4		37	19	56		
	合 計	26	25	2	2	12	10	30	22	4	2	74	61	135		
年 令 区 分	10歳未満	1					1	3	1	1		5	2	7		
	10才以上～20歳未満	4	2			1	1	12	3	1		18	6	24		
	20歳以上～30歳未満	3	9	1	1	3	2	2	5			9	17	26		
	30歳以上～40歳未満	4	5	1		3	4	1	7			9	16	25		
	40歳以上	14	9		1	5	2	12	6	2	2	33	20	53		
	合 計	26	25	2	2	12	10	30	22	4	2	74	61	135		
ス キ ー 場	ニセコ・グランヒラフ	16	15			3	1					19	16	35		
	ニセコ・花園スキー場	8	8			1				1	1	10	9	19		
	ニセコヴィレッジスキー場				1	5	2					5	3	8		
	ニセコアンヌプリ国際スキー場	1	1	2		2	5					5	6	11		
	ニセコモイワスキー場					1	2					1	2	3		
	ルスツリゾートスキー場							30	22	3	1	33	23	56		
	中山峠スキー場															
	バックカントリー				1								1	1		
	そ の 他	1	1									1	1	2		
	合 計	26	25	2	2	12	10	30	22	4	2	74	61	135		
別 負 傷 原 因	転 倒	17	7	1	1	11	5	23	14	3	2	55	29	84		
	衝 突	6	10	1		1	5	6	7	1		15	22	37		
	ジ ャ ン プ	3	7					1	1			4	8	12		
	不 明															
	そ の 他		1		1								2	2		
	合 計	26	25	2	2	12	10	30	22	4	2	74	61	135		
負 傷 し た 時 間 帯	午 前	13	12	2		3	6	9	5	1	1	28	24	52		
	午 後	11	12		2	8	4	19	14	3	1	41	33	74		
	ナ イ タ ー	2	1			1		2	3			5	4	9		
	合 計	26	25	2	2	12	10	30	22	4	2	74	61	135		

スキー・スノーボード事故者救急搬送集計表(月別救急件数及び搬送人員)

救急隊名 月別		倶 知 安				蘭 越				ニ セ コ				喜 茂 別				京 極				合 計				総 合 計	
		スキー		ボード		スキー		ボード		スキー		ボード		スキー		ボード		スキー		ボード		スキー		ボード			
年	月	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)		
3	12	2	2	3	3	1	1			1	1	2	2	5	5	2	2			1	1	9	9	8	8	17	17
4	1	7	7	5	5	1	1			5	5	4	4	9	9	8	8					22	22	17	17	39	39
4	2	9	9	7	7			2	2	3	3	3	3	7	7	7	7			1	1	19	19	20	20	39	39
4	3	7	7	9	9					3	3	1	1	9	9	5	5	4	4			23	23	15	15	38	38
4	4	1	1	1	1																	1	1	1	1	2	2
4	5																										
合計		26	26	25	25	2	2	2	2	12	12	10	10	30	30	22	22	4	4	2	2	74	74	61	61	135	135

スキー・スノーボード事故者救急搬送集計表(現住所別搬送人員)

救急隊名 出身地名		倶知安		蘭越		ニセコ		喜茂別		京極		小計		合計 (人)
		スキー (人)	ボード (人)	スキー (人)	ボード (人)	スキー (人)	ボード (人)	スキー (人)	ボード (人)	スキー (人)	ボード (人)	スキー (人)	ボード (人)	
組 合 内	倶知安町	2	5								1	2	6	8
	蘭越町				1								1	1
	ニセコ町		1			1			1			1	2	3
	真狩村						1	1				1	1	2
	留寿都村					1			2	1		2	2	4
	喜茂別町													
	京極町													
後志管内			1					1				1	1	2
北海道内		7	4			3	1	8	8			18	13	31
北海道外		17	14	2	1	6	7	20	11	3	1	48	34	82
国外						1	1					1	1	2
合計		26	25	2	2	12	10	30	22	4	2	74	61	135

スキー・スノーボード事故者救急搬送人員調(平成7年12月～令和4年4月)

年	月	～	年	月	倶知安		蘭越		ニセコ		喜茂別		京極		小計		合計
					スキー	ボード	スキー	ボード	スキー	ボード	スキー	ボード	スキー	ボード	スキー	ボード	
7	12	～	8	5	30	20	4	1	30	10	22	21			86	52	138
8	11	～	9	4	41	56	4	3	41	38	34	26			120	123	243
9	12	～	10	5	47	54	0	3	44	47	26	19			117	123	240
10	11	～	11	5	42	69	3	2	44	47	29	47			118	165	283
11	11	～	12	5	30	56	3	3	40	57	17	52			90	168	258
12	12	～	13	5	43	60	5	8	39	44	20	34			107	146	253
13	12	～	14	4	41	57	8	2	38	32	22	39		1	109	131	240
14	11	～	15	5	22	61	6	5	37	36	32	33	3	12	100	147	247
15	12	～	16	5	28	56	5	3	40	33	19	20	4	3	96	115	211
16	11	～	17	5	25	50	5	2	38	24	21	18		6	89	100	189
17	12	～	18	5	27	42	4	1	37	37	21	32	6	11	95	123	218
18	12	～	19	5	23	46	2	8	37	42	23	28	3	9	88	133	221
19	12	～	20	4	39	34	9	7	32	37	26	36	8	4	114	118	232
20	12	～	21	5	28	37	5	5	35	32	30	23	5	3	103	100	203
21	12	～	22	5	34	50	5	4	40	28	27	18	8	5	114	105	219
22	12	～	23	5	40	41	3	4	36	19	23	18	4	6	106	88	194
23	12	～	24	5	25	31	6	6	40	20	20	23	8	1	99	81	180
24	12	～	25	5	43	34	7	1	36	28	28	29	10	5	124	97	221
25	12	～	26	5	51	49	5	5	58	37	19	28	11	5	144	124	268
26	12	～	27	5	61	35	7	4	54	33	25	29	10	3	157	104	261
27	12	～	28	5	74	50	9	3	52	31	28	29	5	6	168	119	287
28	12	～	29	5	60	54	5	5	65	29	36	34	13	6	179	128	307
29	12	～	30	5	64	33	3	2	48	21	36	21	11	15	162	92	254
30	12	～	1	5	65	43	3	9	39	28	32	20	9	5	148	105	253
1	12	～	2	5	55	34	5	3	31	16	30	20	5	5	126	78	204
2	12	～	3	5	17	24	1	1	5	3	14	14	3	4	40	46	86
3	12	～	4	4	26	25	2	2	12	10	30	22	4	2	74	61	135
合 計					1,081	1,201	124	102	1048	819	690	733	130	117	3,073	2,972	6,045
					2,282		226		1,867		1,423		247		6,045		

備考

1 京極救急は、平成14年4月1日から運用開始した。

山岳救助出動件数(過去5年間)

資料5-1

年	発生町村	俱知安町	蘭越町	ニセコ町	真狩村	留寿都村	喜茂別町	京極町	計
平成30年(2018年)	夏山	3	1	3	3		2	2	14
	冬山	4	1			2			7
令和元年(2019年)	夏山	4	3		3			1	11
	冬山	2	2	2	1	1			8
令和2年(2020年)	夏山	2	2		4	1	1		10
	冬山		3	1	1		1		6
令和3年(2021年)	夏山	5		1	4		1	2	13
	冬山		2	1		1	1	2	7
令和4年(2022年)	夏山	3		2	9		1		15
	冬山	2	1	1					4
累 計	夏山	17	6	6	23	1	5	5	63
	冬山	8	9	5	2	4	2	2	32
	計	25	15	11	25	5	7	7	95
過去5年間の平均出動件数		5.0	3.0	2.2	5.0	1.0	1.4	1.4	19.0

備 考 1 上段は、夏山(6月～10月)救助件数
2 下段は、冬山(11月～5月)救助件数

水難救助出動件数(過去5年間)

資料5-2

年	発生町村	俱知安町	蘭越町	ニセコ町	真狩村	留寿都村	喜茂別町	京極町	計
平成30年(2018年)	流水		1						1
	静水								
令和元年(2019年)	流水								
	静水								
令和2年(2020年)	流水	1		1					2
	静水								
令和3年(2021年)	流水			1					1
	静水								
令和4年(2022年)	流水		1						1
	静水								
累 計	流水	1	2	2					5
	静水								1
	計	1	2	2					5
過去5年間の平均出動件数		0.2	0.4	0.4					1.0

備 考 1 上段は、流水(河川)における救助件数
2 下段は、静水(湖・沼・池等)救助件数

山岳救助・水難救助出動状況

出動No.	種別	月日	曜日	覚知時間	災害発生場所		要救助者			災害体制(地上活動隊延べ人員)																救出状況	死傷	発生原因	出動ヘリ				事案内容
							住 所	性別	年齢	管内出動人員								管外出動人員															
										山岳救助隊	消防職員	消防団員	町村職員	警察官	その他の公的機関	その他	自衛隊員	消防職員				消防団員	市町村職員	道警山岳遭難救助隊	自衛隊員				その他の公的機関				
																		岩内・寿都	北後志	札幌市	西胆振												
1	山岳	2月12日	土	19時25分	蘭越町	イワオヌプリ	札幌市	男	69	8	6			6												山岳救助隊 スノーモビル隊	生存	転倒					下山中にコースから外れ転倒、体に力が入りづらくなったもの。スノーモビル隊2名及び山岳救助隊8名入山し、要救助者と接触。スケッドストレッチャーにて搬送、スノーモビル限界地点からアキヤポートに寄せ換えモビル隊により搬送。
2	山岳	3月23日	水	9時58分	倶知安町	イワオヌプリ				8	7			4												山岳救助隊 スノーモビル隊	生存	雪崩			○		「雪崩が発生し人が巻き込まれているかもしれない。」とのスキーヤーからの通報。道警ヘリ、山岳救助隊、スノーモビル隊が雪崩現場付近にて確認するが要救助者なし。
3	山岳	4月30日	土	14時40分	ニセコ町	アンヌプリ	愛知県	女	26	8	6															自力下山	生存	その他					「2名でアンヌプリ登山道を登山中、同伴者が先行したため、1人で登山していたが5合目付近で寒くて不安になってきた。現在は笹藪の中で暖をとっている。」との本人からの通報。同伴者と合流し自力下山する。
4	山岳	7月5日	火	17時22分	倶知安町	羊蹄山 (ヒラフコース)	愛知県	女	68	9	2			1												道警ヘリ	生存	疲労			○		下山中3合目付近で疲労により歩行困難となったもの。山岳救助隊が介添えし移動し道警ヘリにてホイスト救助、倶知安中央公園へ搬送したもの。
5	山岳	7月6日	水	15時43分	真狩村	羊蹄山 (真狩コース)	東京都	男	37	6	12			4												道警ヘリ	生存	熱中症			○		標高1,000m付近で貧血により動けなくなったもの。道警ヘリにてホイスト救助し倶知安中央公園へ搬送、救急車にて病院搬送する。
6	山岳	7月23日	土	15時20分	真狩村	羊蹄山 (真狩コース)	鹿児島県	男	74	8	2			6												自力下山	生存	誤報					「父親と連絡がとれず、GPS情報が6合目付近から動いていない。」との遠隔地からの通報。山岳救助隊が入山し要救助者と接触し、携帯電話が機内モードとなっていることが判明、自力下山する。
7	山岳	7月25日	月	10時40分	真狩村	羊蹄山 (真狩コース)	江別市	男	45	10	4			2												山岳救助隊	生存	道迷い					登山道から逸れ下山できなくなったもの。山岳救助隊が入山しコースがにいた要救助者を発見、健康状態良好であり一緒に下山する。
							江別市	女	42																	山岳救助隊	生存	道迷い					
							江別市	女	7																	山岳救助隊	生存	道迷い					

出 動 No.	種 別	月 日	曜 日	覚 知 時 間	災害発生場所		要救助者			災害体制(地上活動隊延べ人員)																救出状況	死傷	発 生 原 因	出動ヘリ				事案内容
							住 所	性 別	年 齢	管内出動人員								管外出動人員															
										山 岳 救 助 隊	消 防 職 員	消 防 団 員	町 村 職 員	警 察 官	そ の 他 の 公 的 機 関	そ の 他	自 衛 隊 員	消防職員				消 防 団 員	市 町 村 職 員	道 警 山 岳 遭 難 救 助 隊	自 衛 隊 員				そ の 他 の 公 的 機 関				
																		岩 内 ・ 寿 都	北 後 志	札 幌 市	西 胆 振												
8	山岳	7月28日	木	14時33分	ニセコ町	アンヌプリ	札幌市	女	61	6	7			2																	登山中に足がつり動けなくなったもの。山岳救助隊が入山し要救助者と接触、背負い搬送にて登山口まで搬送する。		
9	山岳	8月5日	金	16時19分	倶知安町	羊蹄山 (ヒラフコース)	札幌市	男	27	5	3			2																	「2～3合目付近で熱中症様の症状で動けなくなっている人がある。」との登山者からの通報。山岳救助隊が入山し要救助者と接触する。疲労はあるが健康状態は良好であり、水分補給及び休息後、救助隊と一緒に下山する。		
10	山岳	8月8日	月	9時43分	倶知安町	羊蹄山 (真狩コース)	埼玉県	男	65	4	9			3																	「9合目付近で強風により動けない。」との警察通報。続報により自力下山していることが判明する。		
11	山岳	8月12日	金	10時14分	ニセコ町	アンヌプリ	京都府	女	30	8	6			2																	事故転倒し左肩を負傷したもの。山岳救助隊が入山し応急処置後、一緒に下山する。		
12	水難	8月13日	土	12時13分	蘭越町	尻別川	札幌市	男	48		14																				カヌーが転覆し中州に取り残されたもの。道警ヘリにてホイスト救助する。		
13	山岳	8月14日	日	12時32分	喜茂別町	羊蹄山 (喜茂別コース)	札幌市	男	49	9	2			2																	「転倒し右足首を骨折した模様。同行者が背負い搬送中であり、現在4合目付近。」との通報により出動。山岳救助隊が接触し防災ヘリにてホイスト救助、倶知安中央公園へ搬送し、救急車で病院搬送する。		
14	山岳	8月29日	月	17時02分	真狩村	羊蹄山 (真狩コース)	東京都	男	63	11	3			1																	下山中の1合目付近で両膝の痛み及び疲労のため歩行困難となったもの。山岳救助隊が入山し要救助者と接触、歩行不能なため背負い搬送にて下山する。		
15	山岳	8月30日	火	14時44分	真狩村	羊蹄山 (真狩コース)	東京都	男	72	6	3			2																	両足に力が入らなくなり自力歩行不能となったもの。山岳救助隊が入山し傷病者と接触。背負い搬送にて登山口まで搬送、救急車で病院搬送する。		
16	山岳	9月10日	土	20時35分	真狩村	羊蹄山 (真狩コース)	東京都	男	74	6	4			2																	下山中足が痛くなったもの。山岳救助隊が入山し要救助者と接触。自力歩行可能であり介添えて下山していたが、歩行困難となり途中から背負い搬送にて登山口まで搬送する。		

[illegible]

山菜採り行方不明者搜索出動件数(過去10年間)

資料5-4

町村 年		倶知安町	蘭越町	ニセコ町	真狩村	留寿都村	喜茂別町	京極町	計	
平成25年(2013年)	春	2	2	2	1		1	1	9	13
	秋		2				2		4	
平成26年(2014年)	春	1		1			1		3	5
	秋						1	1	2	
平成27年(2015年)	春	1	3	1	1	1	1	1	9	12
	秋			1	1	1			3	
平成28年(2016年)	春	1	3	1			3		8	9
	秋						1		1	
平成29年(2017年)	春	2	4				4		10	13
	秋					1	1	1	3	
平成30年(2018年)	春		4	2		2	1		9	10
	秋		1						1	
令和元年(2019年)	春	2	4	1			1		8	13
	秋	1	1				2	1	5	
令和2年(2020年)	春	3	2	1		1			7	8
	秋						1		1	
令和3年(2021年)	春		2	1		2	1		6	6
	秋								0	
令和4年(2022年)	春	2		2			2		6	9
	秋				2		1		3	
累 計	春	14	24	12	2	6	15	2	75	98
	秋	1	4	1	3	2	9	3	23	
	計	15	28	13	5	8	24	5	98	
過去10年の年間 平均出動件数		1.5	2.8	1.3	0.5	0.8	2.4	0.5	9.8	

- 備考
- 1 上段は、春季の山菜採(主にタケノコ類)行方不明者搜索出動件数
 - 2 下段は、秋季の山菜採(キノコ類)行方不明者搜索出動件数

資料5-5

[illegible]

ヘリコプター要請・活動状況調

資料6

区 分			災害発生消防署・支署							合計	備考
			倶知安	蘭越	ニセコ	真狩	留寿都	喜茂別	京極		
出動件数 (件)	救急	現場直接	8	7	8	1		6	6	36	「病院経由」とは、消防機関の所有する救急自動車で一次医療機関へ収容後、高次医療機関等へヘリコプター搬送することをいう。(ただし、医師往診及び病院内外の一時処置は除く。)
		病院経由	6	1			1			8	
		病院間	4							4	
		医師搬送									
		資機材搬送									
		不搬送									
		小計	18	8	8	1	1	6	6	48	
	救助等	救助						1		1	「不搬送」とは、出動したが死亡及び病状回復等のため搬送しなかったことをいう。
		搜索	1			1				2	
		その他									
		非活動									
		小計	1			1		1		3	
	出動件数合計		19	8	8	2	1	7	6	51	防災ヘリ 転院搬送対応2件
	(うちドクターヘリ)	現場直接	8	7	8	1		6	6	36	
		病院経由	5	1						6	
		病院間	4							4	
		医師搬送									
		資機材搬送									
		不搬送									
		小計	17	8	8	1		6	6	46	
非出動統計 (件)	非出動件数	救急	10	6	8		2	3	5	34	「非出動」とは、要請されたが悪天候等のため出動(離陸)できなかったことをいう。
		救助		1		1				2	
		搜索			1					1	
		その他									
		非出動合計	10	7	9	1	2	3	5	37	
	非出動理由	天候不良	7	3	7		1	3	5	26	「その他」の内訳は、要請側で病状回復等のためキャンセルしたことによる。
		出動中	2	2						4	
		整備中			1	1				2	
		日没			1		1			2	
		その他	1	2						3	
		非出動理由合計	10	7	9	1	2	3	5	37	

ヘリコプター要請・活動状況調

区 分			災害発生消防署・支署								合計	備考
			俱知安	蘭越	ニセコ	真狩	留寿都	喜茂別	京極	管外		
出動機隊 (機)	防災ヘリ	はまなす2号	2			1	1	1			5	
		すずらん(大地)										
	ドクターヘリ		17	8	8	1		6	6		46	
	札消ヘリ											
	道警ヘリ											
	自衛隊ヘリ											
	海保ヘリ											
	その他ヘリ											
	機体合計		19	8	8	2	1	7	6		51	
離着陸場 (回)	俱知安中央公園(隣接着陸場合含む。)		6		1	1	1	1	2		12	非着陸とは、主に捜索等で着陸しないでそのまま活動を行うときと、現場へ飛行中、悪天候のため帰投することという。
	字大和俱知安パーキングエリア		1								1	
	小樽開発建設部車庫前		7	3	1				1		12	
	蘭越町山村広場			1							1	
	ニセコ支署前			2	1						3	
	ニセコヘリポート				2						2	
	真狩村除雪センター		1			1					2	
	留寿都村総合グラウンド							1			1	
	尻別除雪ステーション							3			3	
	喜茂別町農村環境改善センター							1			1	
	中山峠除雪ステーション							1			1	
	京極町リフレッシュパーク多目的広場								1		1	
	組合管内(上記以外)			2	2			1			5	
	組合管外		3		1						4	
	非着陸		1						1		2	
	着陸場合計		19	8	8	2	1	8	5		51	

ヘリコプター要請・活動状況調

区 分			災害発生消防署・支署							合計	備考
			倶知安	蘭越	二セコ	真狩	留寿都	喜茂別	京極		
救 急 統 計	ヘリ要請医療機関合 計 (人)	倶知安厚生病院	8	1			1			10	倶知安町内医療機 関は、倶知安厚生病 院を除いた機関
		倶知安町内医療機関	9	1			1			11	
		蘭越町内医療機関									
		二セコ町内医療機関									
		真狩村内医療機関									
		留寿都村内医療機関									
		喜茂別町内医療機関									
		京極町内医療機関									
		要請医療機関合計	17	2			2			21	
	救急患者出身地 (人)	倶知安町	14				1			15	
		蘭越町		7						7	
		二セコ町			4					4	
		真狩村			1	2				3	
		留寿都村									
		喜茂別町						4		4	
		京極町							6	6	
		国内	5	1	3			3		12	
		国外									
		出身地合計	19	8	8	2	1	7	6	51	
	容 病 院 搬 送 に よ る 人 員 収 入 (人)	手稲溪仁会病院	9	4	7	1		3	4	28	
		札幌医大附属病院	1				1			2	
		市立札幌病院	1							1	
		美唄労災病院	1							1	
		札幌市内病院									
		小樽市内病院	1	3						4	
		その他の病院等									
		搬送人員合計	13	7	7	1	1	3	4	36	
	処 置 場 所 (人)	災害現場									ドクターヘリ不搬送 時も、処理を実施し ている場合がある。
		離着陸場	16	7	8	1	1	6	5	44	
		要請病院等	1							1	
		一次収容病院等	1	1						2	
		処置場所合計	18	8	8	1	1	6	5	47	
	着 平 時 均 間 現 (時分)	はまなす2号	1:22			1:38	0:59	1:47		1:26	救急出動を対象に要 請から現着までの平 均時間を算出
		ドクターヘリ	0:33	0:32	0:26	0:24	0:22	0:21	0:25	0:29	
救 助 統 計	救 助 人 員 (人)	山菜搜索				1				1	
		山岳救助	1					1		2	
		その他									
		救助人員合計	1			1		1		3	

羊蹄山ろく消防組合消防本部	〒０４４－０００３ 倶知安町北３条東４丁目１番地３	TEL 0136-22-2822 FAX 0136-22-5367
羊 蹄 山 ろ く 消 防 組 合 倶 知 安 消 防 署	〒０４４－０００３ 倶知安町北３条東４丁目１番地３	TEL 0136-22-1089 FAX 0136-21-5461
羊蹄山ろく消防組合消防署 蘭 越 支 署	〒０４８－１３０１ 蘭越町蘭越町２４４番４	TEL 0136-57-5010 FAX 0136-51-2900
羊蹄山ろく消防組合消防署 ニ セ コ 支 署	〒０４８－１５０１ ニセコ町字富士見７４番地	TEL 0136-44-2354 FAX 0136-44-2866
羊蹄山ろく消防組合消防署 真 狩 支 署	〒０４８－１６３１ 真狩村字真狩５２番地２	TEL 0136-45-2319 FAX 0136-45-2331
羊蹄山ろく消防組合消防署 留 寿 都 支 署	〒０４８－１７３１ 留寿都村字留寿都２２６番地７	TEL 0136-46-3304 FAX 0136-46-3488
羊蹄山ろく消防組合消防署 喜 茂 別 支 署	〒０４４－０２０１ 喜茂別町字喜茂別２０７番地	TEL 0136-33-2141 FAX 0136-33-2099
羊蹄山ろく消防組合消防署 京 極 支 署	〒０４４－０１０１ 京極町字京極３１２番地	TEL 0136-42-2303 FAX 0136-42-3385